

珍しい交響曲 ウクライナ Minor Symphonies Ukraine

作曲者		生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レーベル
Sergei Bortkiewicz	ボルトキエビツチ	1877-1952	2	交響曲第1番(1934)	★★★★★	4楽章で39分。ロシアの交響曲の良いところを凝縮したような曲です。ほとんど19世紀末の音です。		CDA7-67338	hyperion
				交響曲第2番(1937)	★★★★★	4楽章で33分。第1番よりは多少都会的な雰囲気です。			
Boris Lyatoshinsky	リャトシンスキー	1895-1968	5	交響曲第1番 (1917-19)	☆☆☆☆	3楽章で38分。豪華な響きが聞けます。		8.555578	Naxos
				交響曲第2番 (1936,1940)	☆☆☆☆	3楽章で30分。時代を反映したような強い響きが続きます。		8.555579	Naxos
				交響曲第3番 (1950,1954)	★★★★★	4楽章で47分。全曲で豪壮な響きがします。第1楽章の暗いムードは特に聞きごたえがあります。第1、4楽章の後半は金管によるコラールが延々と続きます。			
				交響曲第4番 ((1963)	※※	3楽章で28分。重苦しい感じが続きます。		8.55558	Naxos
				交響曲第5番 (1966)Slavpnic	※※	3楽章で28分。ロシア民謡風の旋律が金管やチャイムで朗々と鳴ります。			
Valentin Vasylyovych Silvestrov	シルヴェストロフ	1937-		ヴァイオリンと管弦楽のための交響曲「献呈」(1991)	※※	4つの楽章で44分。重苦しい気分が続きます。		8574413	Naxos